

さまざまな人生を知り、世の中の問題を知り、
ひとりひとりが、生き方の土台を形作っていく。
今まさに、そんな日々を生活している中学生たちに
しっかりと寄り添う、道徳であるために。

新しい道徳

平成 **31** 年度

中学校

内容解説資料

この資料は、平成 31 年度中学校教科書の内容
内容解説資料として、一般社団法人教科書協会
「教科書発行者行動規範」に則っております。



「新しい道徳」が、始まります。

平成31年度から、中学校でも
「特別の教科 道徳」が実施されます。
指導や評価の考え方が変わることに加えて、
中心となる教材として
検定教科書が導入されることも
大きな変化のひとつ。



私たち東京書籍も
昭和33年度に始まった
「道徳の時間」以来
長らく副読本の編集を
続けてきた実績をもとに、
「新しい道徳」を送り出します。

これまでの道徳が積み上げてきた歴史。
そして、実践してこられた先生がたの
ご経験を生かしながら、
物事を多面的・多角的に考え
議論していく、これからの道徳へ。

この本を道しるべに、
生徒たちといっしょに
新しい道徳の時間を
作りあげていただきたいと思います。

キャラクター紹介



目次

ポイント① 人間としての生き方を、深く考える。……………4

1 主体的に考え、対話を通して、深い学びへ。……………6

2 いじめをしない、させない。いのちの重さを知る。……………8

3 人間関係を築く。……………10

ポイント② さまざまな出来事に触れ、未知の世界へ。……………12

1 心に深く訴えかける教材。……………14

2 現代的な課題への取り組み。……………16

3 他の教科等や家庭生活、地域社会への活用。……………17

ポイント③ より分かりやすく、より体系的に。……………18

1 見通しと振り返りの設定。……………20

2 評価にも生かせる、記入フォーマット。……………21

3 小学校から中学校、さらにその先へ。……………22

編集上の工夫／教師用指導書・指導用教材……………24

ユニバーサルデザインに対応。……………24

教師用指導書のご紹介。……………26

デジタル教科書のご紹介。……………28

【著作関係者】

◆代表
渡邊 満 広島文化学園大学教授
押谷由夫 武庫川女子大学大学院教授

◆顧問
佐々木 毅 東京大学名誉教授
無藤 隆 白梅学園大学大学院特任教授

◆編集委員
飯島紀子 埼玉県狭山市立柏原中学校教諭
磯辺次雄 元兵庫県神戸市立有野北中学校校長
海老沢 宏 東京都八王子市立宮上中学校教諭
大場幹雄 元埼玉県狭山市立東中学校校長
小川哲哉 茨城大学教授
荻野由則 福島県郡山市立郡山第三中学校校長
尾崎 廉 創造教育研究所代表
柿沼治彦 東京都江東区立深川第三中学校教諭
金光靖樹 大阪教育大学教授
鴨井雅芳 東京都目黒区立大島中学校教諭
假屋園昭彦 鹿児島大学教授
木崎瑠美 埼玉県狭山市立入間野中学校教諭

喜田貴美枝 北海道札幌市立北野中学校教諭
城戸加代子 東京都江戸川区立葛西第三中学校教諭
城戸 茂 愛媛大学教授
日下部憲一 北海学園大学非常勤講師・北海道情報大学非常勤講師
黒羽正見 群馬大学教授
小池林太郎 東京都杉並区立東田中学校教諭
齋藤 孝 前神奈川県横浜市立汐見台中学校校長
堺 正之 福岡教育大学教授
酒井光一 元新潟県長岡市立堤岡中学校校長
新富康央 國學院大学教授
征矢野達彦 松本大学准教授
高柳充利 信州大学准教授
徳島泰彦 元福井県福井市立進明中学校校長
長尾光仁 埼玉県狭山市立狭山台中学校教諭
波賀野隆之 高槻中学校・高等学校教諭
長谷川元洋 金城学院大学教授
畑佐直紀 東京都新宿区立西新宿中学校教諭
比志 保 元山梨大学非常勤講師
飛田 仁 日本大学講師

廣澤和子 東京都世田谷区立梅丘中学校教諭
藤井基貴 静岡大学准教授
松岡敬興 山口大学大学院准教授
丸橋静香 島根大学准教授
諸富祥彦 明治大学教授
八幡英幸 熊本大学教授
山岸賢一郎 福岡大学准教授
山田佳子 帝京科学大学教職特命教授
吉本恒幸 聖徳大学教授
和井内良樹 宇都宮大学准教授
脇田哲郎 福岡教育大学教授
ほか2名
東京書籍株式会社
◆特別支援教育に関する校閲
樋口一宗 東北福祉大学教授
◆色彩デザインに関する編集協力
色覚問題研究グループぱすてる

◆編集に当たって

子供たちが、これからの社会の変化や科学技術の進展の中で主体的に生きていくためには、自立した人間として、他者と協働しながら未来を切りひらいていく力を身につけることが大切です。この未来を切りひらいていく力が、よりよい自己形成やよりよい社会づくりに向かうためには、人生や生活に生きて働く道徳性の育成が必要となります。

「新しい道徳」は道徳的諸価値についての理解を基に、多面的・多角的に考えることを通じて、人間としての生き方についての考えを深めることを目指して編集しました。

アタマの中は、 見えないけれど。

考えること。

これをただ、

一人で進めるだけでなく、

言葉に出して言ってみる。

手を動かして書いてみる。

誰かの意見も聞いてみる。

そうしてからまた、考える。

この繰り返しで深めていくのが、

これから目指す道徳です。

自分も、他人も、頭の中は謎だらけ。

でも、互いに出して話してみれば、

きっと何かが始まります。



「どうせ……」なんて言葉に、負けない。

ポイント 1

人間としての生き方を、深く考える。

1. 主体的に考え、対話を通して、深い学びへ。
2. いじめをしない、させない。いのちの重さを知る。
3. 人間関係を築く。

道徳的問題について、自分との関わりで深く考えられるように教材を構成しています。

1. 主体的に考え、対話を通して、深い学びへ。

Plus (各学年 1 か所)

メインの教材に関連した資料ページです。
教材の導入や終末で使うことで、教材内容の理解を助けたり、各教科や自分の生活に広げて考えたりすることができます。



Plus
外交官、杉原千畝と六千人の命のビザ

101

100

● 2年p.100~101
Plus「外交官、杉原千畝と六千人の命のビザ」

中心発問にあたる設問と、自己を見つめる設問を示しています。教材によっては補助的な設問も示し、段階的に学習が進められるよう配慮しています。

89

「どうせ無理」という言葉に負けずに

感じたことや考えたことなどを、自由に書き込むことができます。

19
新しいものを生み出すときに

「どうせ無理」という言葉に負けずに

1年p.86~89
「『どうせ無理』という言葉に負けずに」
— 真理の探究、創造

感じたことや考えたことなどを、自由に書き込むことができます。

基本的な学習の流れ (1時間)

各教材の冒頭にテーマを示しています。その時間で考えること(道徳的問題)を踏まえたうえで学習に入るので、テーマからぶれずに深く考えることができます。

教材を通してどのようなことについて考えるのか(テーマ)を、生徒に投げかける表現で示しています。

教材内容に関連する漫画の一部を掲載しています。導入の際にテーマ横の投げかけの言葉とともに使用することで、教材への興味・関心を高め、学習にスムーズに入っていくことができます。(各学年5か所)

2時間目

100

「そのこ」

谷川俊太郎

児童労働をテーマに書かれた谷川俊太郎さんの詩「そのこ」を読み、「ほく」や「そのこ」に自我関与させながら、この問題について自分は何ができるのかということについて考えます。

1時間目

CHOCOLATE

107

話し合いを通して、さらに考えを深めます。考える流れを、ワークシート形式で分かりやすく示しています。

29
その子の世界、私の世界

104

写真から世界の子供の実態を知り、問題意識をもちます。

問題解決的な学習 (各学年 1 か所, 2時間扱い)

イラストや写真が中心の導入ページや、問題解決的な思考の流れを詳しく示したページを用意。無理なく学習を進められる構成になっています。

もちろん! 全ての教材が問題解決的に考えることのできる内容。特に時間をかけて、より具体的に、考えを深められるページがこちらです。

ポイント 1 人間としての生き方を、深く考える。



「いじめ」と「生命尊重」は、複数教材を組み合わせたユニット構成とし、重点的に扱いました。多面的・多角的に考えるための工夫を盛り込んでいます。

2. いじめをしない、させない。いのちの重さを知る。

1 時間目

末期癌患者である北村さんの生き方を通して、「生」と「死」の両面から、命の尊厳について考えます。



● 2年 p.130～135
「いのちを考える(1) 奇跡の一週間」 — 生命の尊さ

2 時間目

妹の誕生の喜びを綴った作文を読み、自分のことと重ね合わせながら、生命誕生の神秘や今生きていることのおりがたさについて考えます。



● 2年 p.136～139
「いのちを考える(2) 妹に」 — 生命の尊さ

3 時間目

ワークシート形式で示した流れに従って、生命の「有限性」「連続性」「偶然性」の3つの側面から話し合いを行い、3時間の学習のまとめをします。



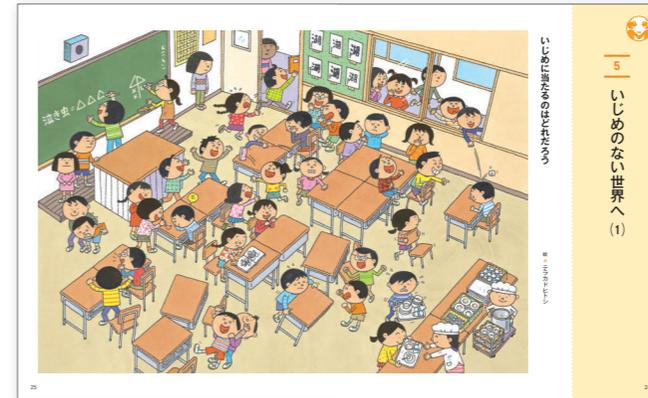
● 2年 p.140～143
「いのちを考える(2) 三つのいのちについて考える」 — 生命の尊さ

生命について、「有限性」「連続性」「偶然性」などの様々な側面から、多面的・多角的に考えを深めることができます。3年では生命倫理に関わる教材を取り上げています。(本冊子P.16参照)

生命尊重ユニット「いのちを考える」 (各学年1か所、3時間扱い)

1 時間目

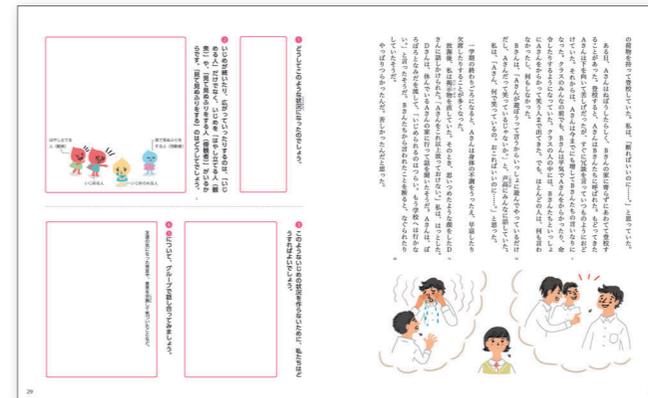
イラストを見て、いじめに当たる行為について考え、共通認識を図ります。小学校での場面を示すことで、より客観的にいじめに当たる行為について考えることができます。



● 1年 p.24～26
「いじめのない世界へ(1) いじめに当たるのはどれだろう」 — 相互理解, 寛容

2 時間目

「傍観者」や「観衆」に焦点を当て、構造的な視点から、いじめについて考えます。



● 1年 p.27～29
「いじめのない世界へ(2) 傍観者でいいのか」 — 自主, 自律, 自由と責任

3 時間目

これまでの2つの教材を通して考えたことを踏まえ、自分はどのようにいじめと向き合っていくのかということについて、さらに考えを深めます。登場人物のそれぞれの立場や状況を捉えやすいように、実際の事例を漫画で表した教材を取り上げました。



● 1年 p.30～34
「いじめのない世界へ(2) ふたつの心」 — *複数内容項目

いじめを未然に防ぎ、いじめをしない、させない心を育てるページです。1つのテーマで3つの教材を組み合わせてユニットを作ることのできる工夫を多面的・多角的に見られるよう工夫しました。

いじめ問題対応ユニット「いじめのない世界へ」 (各学年1か所、3時間扱い)

ポイント 1 人間としての生き方を、深く考える。

3時間目には、生徒の自由な発想も引き出したいところ。特定の内容項目は設定していません。



役割演技や、体験的な学習を通して議論する教材を掲載しています。

3. 人間関係を築く。

話し合い活動や思考の質を高める、授業支援ツールを用意しています。

(各学年 巻末付録)

★**心情円**

教材中の登場人物や自己の心の葛藤を、2つの色の割合で表す道具です。言葉では表現しにくい微妙な心情や思考の変化を可視化することにより、自分の中にある揺れ動く気持ちとの自己対話が可能となります。また、他の人の心情や考えも可視化されるため、より活発な話し合いを行うことができます。

- 2年 巻末 「心情円」
- 2年 p.6 「『麻衣の苦悩』を読んで、考えてみよう」

★**みんなで意見を書こう**
(ホワイトボード用紙)

ホワイトボード用のペンを使うことで、何度も書いたり消したりすることができます。意見を書きとめたホワイトボード用紙を黒板に貼り出し、意見を交流するなどといった使い方ができます。

- 1～3年 巻末 「ホワイトボード用紙」

探究の対話

「p4c (ピーフォーシー)」(1年)

p4c は「philosophy for children」(子供のための哲学)の略です。対話を通して他者と問いを共有し、さまざまな視点から考えを深めていく活動です。先生も含め、そこにいる全員が同じ立場で安心して話したり、考えをめぐらせたりすることを目指します。「コミュニティボール(毛糸でつくられたボール)を持っている人だけが話せる」などのルールに沿って行います。

● 1年 p.102 「探究の対話「p4c (ピーフォーシー)」を試してみましょう。」

ACTION! (各学年 2 か所)

役割演技や体験的な学習を主体とした、グループエンカウンターページです。メインの教材と併せて行うことで、教材のねらいをさらに深めることができます。



1 時間目

- 3年 p.84～87 「缶コーヒー」 — 遵法精神、公德心
メインの教材で、ねらいとする道徳的価値について学習します。

↓

2 時間目

- 3年 p.88～89 ACTION! 「缶コーヒーをめぐるやりとりの場面をやってみよう」
役を交代しながら3人の登場人物の立場に立って演じてみることで、それぞれの気持ちを自分との関わりで深く考えたり、自分の考え方や感じ方に改めて気づいたりすることができます。

● 3年 p.88～89 ACTION! 「缶コーヒーをめぐるやりとりの場面をやってみよう」



差し替え教材あります！
生徒の実態に合わせて、「ACTION!」を行わずに巻末付録の読み物教材を選ぶこともできます。

ポイント 1 人間としての生き方を、深く考える。

もっと知りたい。
遠くへ行きたい。

自らを取り巻く世の中の問題に
どんどん心が向き出す、中学時代。
興味と関心は、広がっていきます。

今、起きていることは？
仲間が、取り組んでいることは？
そして、本当に目指すべきことは？

今の中学生たちに、
大人である私たちが見せたいもの、
見せられるものって、
いったい何でしょう。



今度は、自分の番だ。

ポイント 2

さまざまな出来事に触れ、未知の世界へ。

1. 心に深く訴えかける教材。
2. 現代的な課題への取り組み。
3. 他の教科等や家庭生活、地域社会への活用。

子供たちの日常に近い題材から、人の力強い生き方を扱うもの、人間の力を越えた自然の大きさに触れるものまで。道徳的価値を、子供たち自身との関わりから考えることのできる教材を、充実させました。

1. 心に深く訴えかける教材。



定番の文学教材はもちろん、中学生にも人気の作家による、新教材も登場。

- 1年 p.78 ~ 82
「銀色のシャープペンシル」 — よりよく生きる喜び
さまざまに授業研究されてきた、定番の教材です。
- 2年 p.162 ~ 165
「宝塚方面行き — 西宮北口駅」 — 遵法精神、公德心
ありかかわる
映画化もされて話題となった、有川浩さんの連作短編小説『阪急電車』の一部を教材化。

イラストは人気漫画家・吉崎観音さん。



- 1年 p.10 ~ 13
「全てがリオでかみ合った」 — 希望と勇気、克己と強い意志
2016年のリオ五輪・男子400メートルリレーで銀メダルを獲得した日本チーム。第1走者の山縣亮太さんに焦点を当てて、自身とチームを見つめ続けた道のりをたどります。

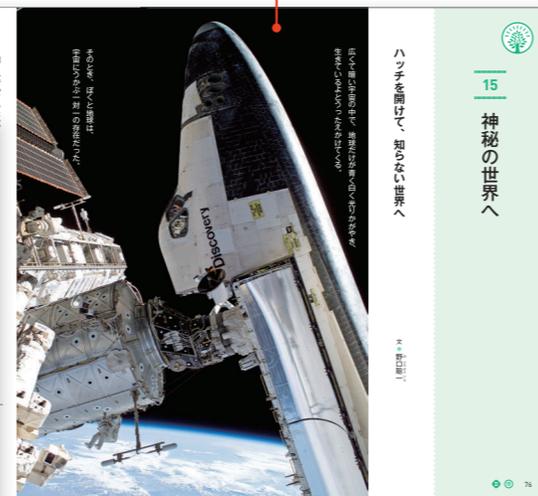
オリンピックで。パラリンピックで。それぞれの舞台で。さまざまに活躍する、アスリートたちの物語。

大いなる自然に対する感動へと子供たちを引き込む、ダイナミックな写真ページ。



- 1年 p.112 ~ 117 「火の島」 — 感動、畏敬の念
活動を続けるハワイ島の火山を撮影した写真家・三好和義さんの体験。

教材に関連するデジタルコンテンツ（画像・動画）も用意しています。（本冊子 25 ページ参照）



- 3年 p.76 ~ 80
「ハッチを開けて、知らない世界へ」 — 感動、畏敬の念
宇宙飛行士・野口聡一さんが、初めて宇宙空間に泳ぎ出した瞬間の思いとは？



- 3年 p.10 ~ 15
「背番号15が歩んだ道 — 黒田博樹」 — よりよく生きる喜び

広島カープでプロとしての歩みをスタートした、黒田博樹さん。米メジャーリーグでの活躍を経て、最後には古巣のカープに戻ります。信念をつらぬいた、彼の野球人生。



- 2年 p.106 ~ 109 「今度は私の番だ」 — 社会参画、公共の精神
義足の選手として、アテネ・北京と2大会連続でパラリンピック出場を果たした、佐藤真海さん。気仙沼市出身の彼女は、東日本大震災のボランティアとしても活動し始めます。

3. 他の教科等や家庭生活, 地域社会への活用。

各教科等で学んだことを道徳科の学習に生かしたり, 実生活に広げて考えたりすることができます。



●2年 p.181
「読書で広げる道徳」— よりよく生きる喜び

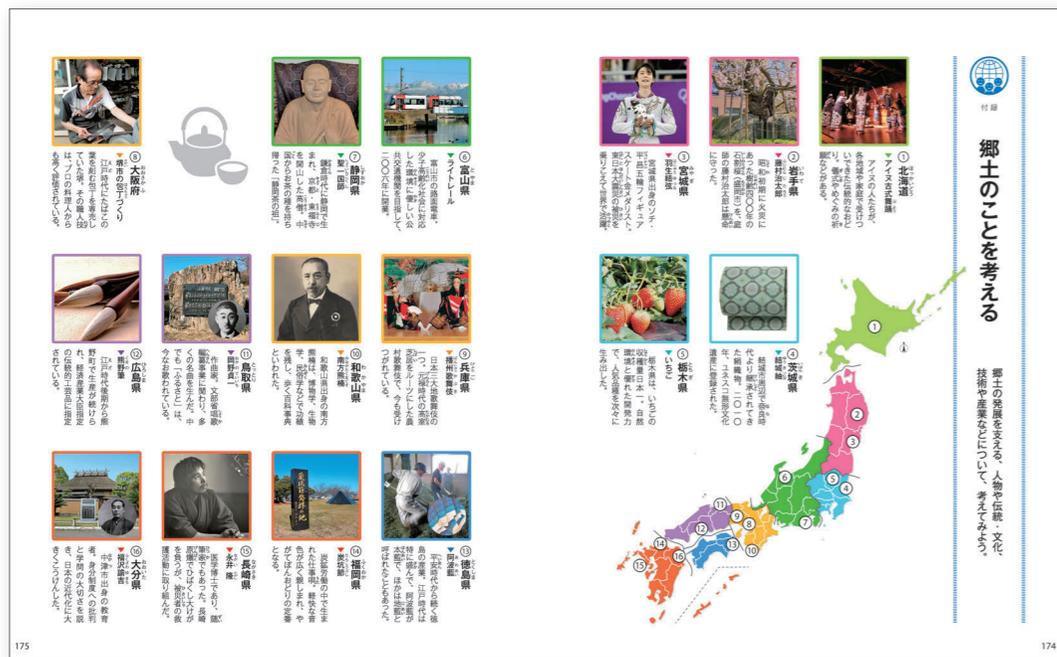
自分は今からどう生きるか。そのヒントになる12冊。家庭での話し合いのきっかけにもなります。

読書で広げる道徳 (2年)



●3年 p.184
「テーマでふり返ろう」

各教科等との関連
教材の冒頭で各教科との関連を示したり, 巻末にテーマごとに教材を分類したりして, 各教科等との関連が図れるよう配慮しています。

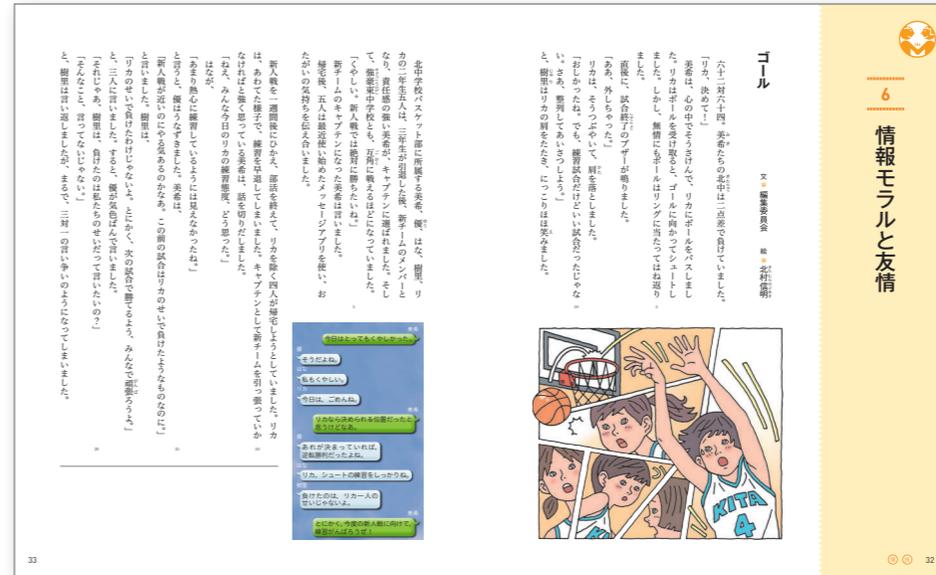


●1年 p.174~175
「郷土のことを考える」— 郷土の伝統と文化の尊重, 郷土を愛する態度

郷土のことを考える (各学年巻末)
各都道府県にゆかりのある人物や伝統文化, 技術や産業を紹介しています。自分が住む地域だけではなく, 他の地域のこともについても考えるきっかけとなります。

2. 現代的な課題への取り組み。

情報モラルや, 答えの定まっていない諸課題について, 多面的・多角的に考え議論する教材を掲載しています。



情報モラル
中学生が日常的に接している SNS を題材にした教材を, 全学年に掲載しています。技術・家庭科と連携して扱えるよう配慮しています。

●2年 p.32~35
「ゴール」— 友情, 信頼

防災・安全

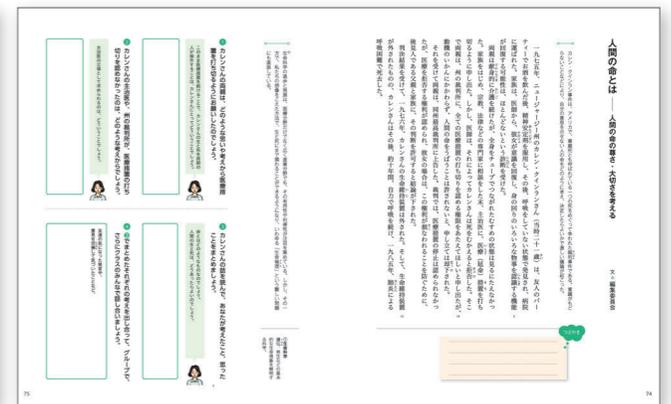
校外学習時の健康管理や, 歩きスマホ, 東日本大震災や阪神淡路大震災など, 多様な題材を取り上げています。

生命倫理

「尊厳死」をめぐるアメリカでの裁判事件を題材に, 命とはどのようなものか, 人間の生と死について考えます。



●2年 p.70~73
「田老の生徒が伝えたもの」— 節度, 節制



●3年 p.74~75
「人間の命とは一人間の命の尊さ・大切さを考える」— 生命の尊さ

国際理解/社会の持続可能な開発 ●3年 p.144~151 「その子の世界, 私の世界」— 国際理解, 国際貢献 (問題解決的な学習)

環境・資源 ●1年 p.83~85 「ごみ箱をもっと増やして」— 遵法精神, 公德心

キャリア教育 ●3年 p.81~83 「好きな仕事が安定かなやんでいる」— 勤労

私たちは、今
どこまで来て
いるのだろうか。



あしたの私。

道徳の授業は、週に一時間。

前は、何を考えたかな。

どんなふうに、

進める時間だったっけ。

教科書の

前や後ろをめくりながら。

それぞれに、メモを取りながら。

生徒が自分で把握できる仕組みを
充実させました。

ポイント 3

より分かりやすく、より体系的に。

1. 見通しと振り返りの設定。
2. 評価にも生かせる、記入フォーマット。
3. 小学校から中学校、さらにその先へ。

3. 小学校から中学校、さらにその先へ。

巻頭詩（各学年 巻頭）

巻頭折り込みページの扉に、詩を掲載しています。オリエンテーションや本教材に入る前にひと呼吸置いて、よりよく生きる自分についてのイメージを描くことができます。特に1年生の最初の導入に効果的です。



●1年p.2.7「今日からはじまる」

キャリア教育関連ページ

★ 将来の姿をイメージしよう (3年 巻末)
身近な職業から、普段あまり聞きなれない職業まで、活躍する先輩の生の声を紹介。キャリア教育と関連させて扱うことができます。弊社ウェブサイト「EduTown あしたね」に、さらに詳しいインタビュー内容を掲載しています。

EduTown あしたね
全国6600校 100万人が利用する
キャリア教育・職業調べサイト

他にもたくさんの職業を紹介しています。
(掲載職業数 330 以上)
無料で利用できます。
調べ学習にもご活用ください。
<https://ashitane.edutown.jp/>

●3年p.181「将来の姿をイメージしよう」

将来の姿をイメージしよう

付録

社会で活躍する「先輩」の話を、じっくり聞いてみる。

グラウンドキーパー
バテハヒ
義定アスリート

181

★「新しいプライド」— 勤労 (1年 48～51ページ)
葛藤を乗り越え、生き生きと新幹線掃除の仕事に携わる人たちの姿を通して、働くうえで大切なことについて考えます。

★「好きな仕事か安定かなやんでいる」— 勤労 (3年 81～83ページ)
将来の進路について悩む大学生からの投書と、それに対するさまざまな立場の人からの声。中学3年生だからこそ共感できる内容です。

●1年p.48～51「新しいプライド」

付録

橋の上のおおかみ

小学5年の道徳の時間に学習したことを思い起こしてみよう。

文：斎藤新太郎 絵：アートワーク

173

●1年p.173「橋の上のおおかみ」

付録

橋の上のおおかみ

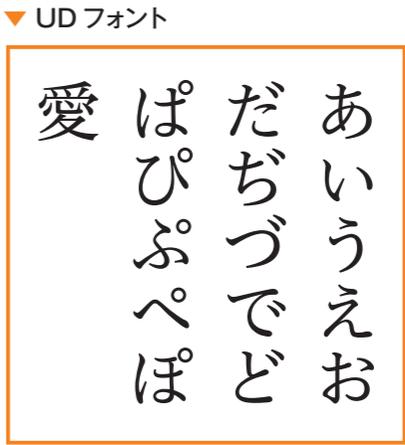
小学5年の道徳の時間に学習したことを思い起こしてみよう。

文：斎藤新太郎 絵：アートワーク

173

読みやすく、見やすい書体

シンプルで読みやすく、誤読しにくいユニバーサルデザインフォント（UDフォント）を使用しています。



濁点・半濁点の誤読を防止する処理がされています。また、横画やはらいの部分がためにデザインされていて、視認性が高くなっています。

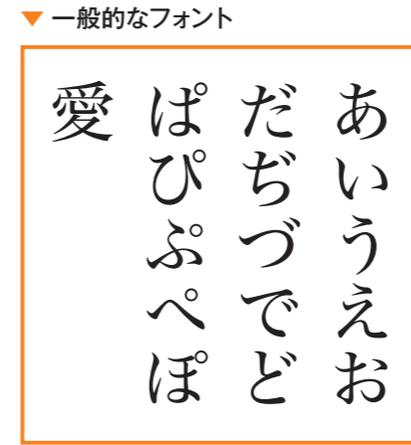
特別支援への対応(1)

設問や学習のヒントについては、文節の区切りで改行し、文意を捉えやすくしています。

考えてみよう!

- 1 作者が、世界最高齢でのエベレスト登頂を成しとげられたのはなぜだろう。
- 2 より高い目標を目指して生きていくために必要なことは何だろう。

人から迷惑をかけられそうになったとき、相手にそれをどう伝えるかは、なかなか難しいものです。下手をすると、トラブルになりかねないからです。こんなとき、私たちは、どのような点に気をつけて、どのように工夫して伝えとよいでしょうか。練習してみましょう。



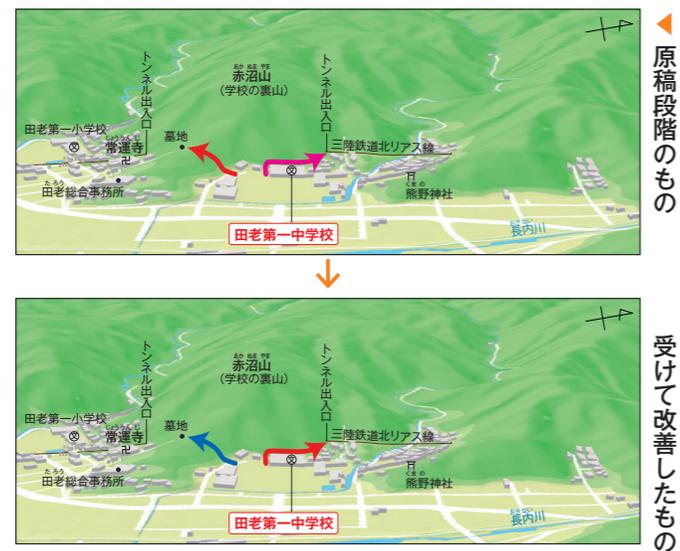
特別支援への対応(2)

見やすく分かりやすい、シンプルなデザインの紙面で、学習に集中することができます。



カラーユニバーサルデザインへの配慮

専門家によるチェックを受け、全ての子どもたちに伝わる紙面になるように配慮しています。



図版の右向きの矢印について、色覚特性によっては、校舎と一体化して見える場合があるという指摘を受け、判別しやすい色に変更しました。併せて左向きの矢印の色も、右向きの矢印との違いが分かりやすい色に変更しました。

内容理解を助け、広げるデジタルコンテンツ(Dマークコンテンツ)

ウェブサイトに教材に関連したデジタルコンテンツ(画像や動画)を用意し、教材内容についての理解がしやすくなるように工夫しています。また、デジタルコンテンツは、iPhone、iPad、Android端末で「教科書AR」アプリを起動し教科書紙面にかざすだけで、端末上に簡単に表示させることができます。



学習指導要領の4つの視点のマーク

色だけでなく、デザインの違いによってもマークの判別ができるようにしました。

実際の隅田川花火大会の映像を見ることができます。



▲平成31-32年度中学校道徳教科書 Dマークコンテンツ(※平成31年度公開予定)

デジタルコンテンツ対応教材(予定)
(教材冒頭にDマークが付いているもの)

1年	● p.10～13「全てがリオでかみ合った」	● p.48～51「新しいプライド」
	● p.86～89「『どうせ無理』という言葉に負けない」	● p.112～117「火の島」
	● p.138～141「落語が教えてくれること」	
2年	● p.36～39「左手でつかんだ音楽」	● p.46～51「渡良瀬川の鉱毒」
	● p.56～60「祭りの夜」	● p.106～109「今度は私の番だ」
	● p.152～156「冬の使者『マガン』」	
3年	● p.54～57「花火と灯ろう流し」	● p.76～80「ハッチを開けて、知らない世界へ」
	● p.113～119「伝えたいことがある」	● p.120～124「よみがえれ、日本海！」
	● p.144～151「その子の世界、私の世界」	

全ての教材に複数の展開例を掲載し、学校や生徒の実態に応じた多様な指導に対応しています。また、構造的な板書例や、授業のポイントが分かる発問構成図、生徒を認め、励ます評価例など今すぐ使える内容が満載です。

発問や補助発問、留意事項などを構造的に示し、展開の流れやポイントがぱっと見て分かるように工夫しています。

教材に関する資料ページです。授業をさらに魅力的にする情報がつまっています。

別案は3パターンあり、教材によって「内容項目が同じで展開が本案と異なる指導案」、「内容項目が異なる（関連する内容項目を扱う）指導案」、「主に発問1つで考える指導案」のいずれかが付きます。

指導編（朱書）にも板書例をコンパクトに示し、授業展開の全体像を把握しやすくしています。

教師用指導書セット内容

● 教師用指導書 研究編 (各学年1冊)

総論と各論の2部構成です。総論は「新しい道徳」の基本方針や、学習指導要領の解説、年間指導計画作成資料等を掲載。各論は指導案、展開例(本案・別案)、発問構成、板書例、生徒を認め、励ます評価の例等を掲載。

● 教師用指導書 指導編 [朱書] (各学年1冊) ※分売あり

教科書と同じ紙面に、板書例や指導のポイント、発問例など、授業に当たって必要な情報を赤字で示しています。

● 教師用指導書 ワークシート編 [道徳ノート] (各学年1冊)

● 教師用指導書 研究編付属 DVD-ROM

全体計画例、全体計画別業作成資料(各社教科書に対応)、年間指導計画作成資料、ワークシート(道徳ノート)、道徳通信など、編集可能なデータを収録。また、これまで副読本に収録されていた各地域版の教材を、都道府県別地域関連教材としてデータで収録しました。実態に応じて教科書の教材と差し替えてお使いいただけます。

● 場面絵 DVD-ROM

教科書に掲載されている挿絵、写真、図版をデータで収録しています。

● 朗読 CD

付録もふくめた全教材について、プロの声優による朗読音声を収録しています。また、ご授業でお使いいただけるBGMを加えました。

※企画中のため、仕様や内容は変更になる場合があります。

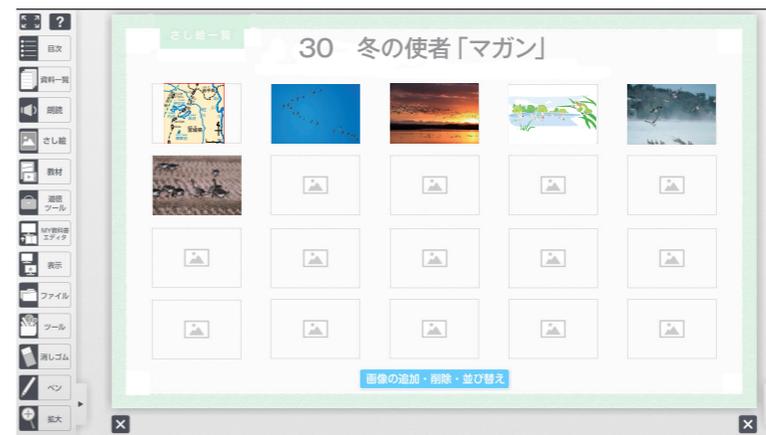
ワークシートは紙とデータの両方の形式があり、データは自由に編集することができます。オリエンテーションや学期ごとの振り返りについても、ワークシートを用意しています。

指導者用デジタル教科書では、「考え、議論する道徳」授業をサポートする資料性の高い映像や、さまざまな学習ツールを用意しています。

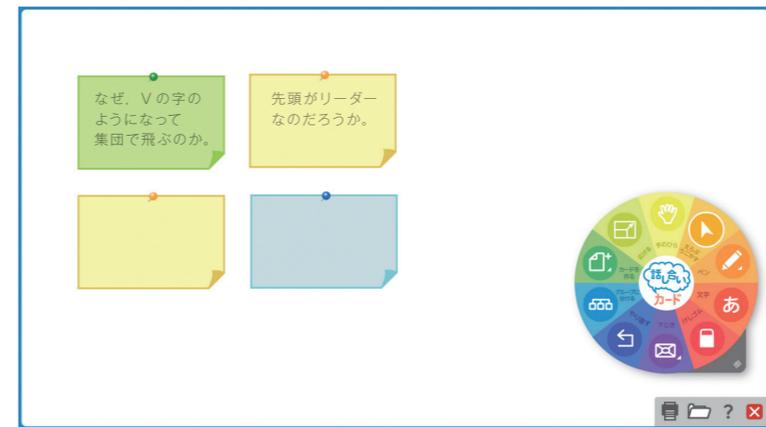


映像資料により、生徒の興味・関心を引き出し、教材の内容理解を助けます。

2年「冬の使者「マガン」」では、マガンが渡ってくる沼の環境について研究しているかたのインタビューを収録しています。



教科書の挿絵や写真、図版を収録しています。タッチ1つで大きくすることができ、オリジナルの画像も追加できます。



「話し合いカード」は、表示位置や色分けによって、生徒の思考の変化や、理解の状態を表すことができます。

- ★全ての教材の朗読音声収録。聞かせたい場所からの再生・停止の操作も簡単に行えます。
- ★「発問カード」機能を使うと、発問内容を大きく表示して共有することができます。また、教科書に掲載されている発問に加えて、オリジナルの発問を作成することもできます。
- ★「デジタル心情円」が活発な話し合いをサポートします。

※企画中のため、仕様や内容は変更になる場合があります。



中学生は、いそがしい。

部活に勉強に、加速してゆく日々とともに

身体も心も大きく変化する中学時代。

悩みやトラブルも、待ったなし！

そんな中でも、週に一度は立ち止まって

今の自分を振り返る。少し呼吸を整える。

これからの道徳が、そんな時間になりますように。

表紙のご紹介

1年生から3年生まで、3冊の教科書を縦に並べると、表紙のイラストがつながります。全ての生徒が、それぞれに、大きく成長していく。そんな3年間を伝えたいと考えました。



3年生

国際社会や宇宙といった、より広い世界にも目を開いて。中学校生活の仕上げに向かう最上級生の視線は、もっと先の未来にも向けられているようです。

2年生

学校の中心として、充実した日々を送る2年生。科学や歴史といった各教科の学習内容も深まって、学問的な冒険の入口も見えてくるかもしれません。

1年生

中学校という新しいフィールドに躍り出たばかりの1年生。音楽、美術、体育といった楽しいモチーフに囲まれて、ドキドキの学校生活が始まります。

東京書籍

本社 〒114-8524 東京都北区堀船2-17-1 Tel:03-5390-7402(中学道徳編集) Fax:03-5390-6014
支社・出張所 札幌 011-562-5721 仙台 022-297-2666 東京 03-5390-7467 金沢 076-222-7581 名古屋 052-939-2722
大阪 06-6397-1350 広島 082-568-2577 福岡 092-771-1536 鹿児島 099-213-1770 那覇 098-834-8084
ホームページ <https://www.tokyo-shoseki.co.jp>

教育資料データベース 東書Eネット <https://ten.tokyo-shoseki.co.jp/>

平成31教 内容解説資料